

(件名) 県警不祥事問題で参考人招致を行って下さい

(陳情の趣旨)

鹿児島県警は2024年5月31日、元生活安全部長が外部へ情報提供したことをメディアへの家宅捜索で掴み逮捕しました。逮捕された〇〇〇〇さんは勾留理由開示手続きで意見陳述し、要旨が同年6月6日南日本新聞に掲載されました。

「枕崎のトイレでの盗撮事件が発生した。署員が容疑者であると聞いた。現職の警察官の犯行ということで、野川本部長指揮の事件となった。野川本部長に指揮伺いをした。しかし、本部長指揮の印鑑を押さなかった」「容疑者も分かっているのに、その事実を黙殺しようとする姿勢が理解できず、心底腹がたった。県民の安全より自己保身を図る組織に絶望した」また、巡回整理簿を悪用した犯罪行為も本部長指揮事件となったが、県民に明らかにされなかったという隠蔽疑惑についてもふれています。

同年12月16日、総務警察委員会での参考人招致では、多くの議員から真摯な質問がされました。しかし、納得できる応答はえられていません。

外部の専門家の目が必要と考えます。

以上の趣旨により、以下のとおり陳情します。

記

- 一、県警の不祥事問題解明のために、総務警察委員会において参考人招致を行って下さい。
参考人招致のメンバーに、警察組織に詳しい識者及び調査報道に詳しい識者を必ず選任して下さい。